

銀座街づくり会議

〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目6-1 銀座三和ビル3F

PHONE: 03-3567-1535 ● FAX: 03-3563-0236 ● <http://www.ginza-machidukuri.jp>

● このNEWS LETTERは、全銀座会会員、銀座街づくり会議関係者の方々にお送りしています ●
● 本誌の内容を、許可なく無断で複製・複製および転用・転載することを禁じます ●

7月11日、シテ・ドゥ・タン・ギンザにて、国際観光シンポジウム『GINZA-TOKYO 国際観光都市としての銀座』を開催しました。参加者は約120名。テラスからは銀座通りを見下ろすことができ、銀座を一望しながらのシンポジウムとなりました。

今秋、IMF世界銀行総会が東京で開催されます。これまで以上に増える海外のお客様に、銀座は街として何ができるでしょうか。国際的な視点から銀座の街を見たときに、何が魅力となりうるのか、必要な施策とは何なのかを考えます。



銀座街づくり会議：国際観光シンポジウム

GINZA-TOKYO 国際観光都市としての<銀座>



国際観光の可能性

本保芳明さん(首都大学東京教授)は、国内外の旅行者数等をきめ細かく調査・データ分析するなかで、日本の経済活動を支えていく観光を研究してこられました。そうした数値を具体的に挙げながら、銀座が観光都市をすすめるにあたり、日本国内での日本人観光客が減少していること、街のオリジナリティを守りながら、海外観光客の視点から街を考えること、丸ノ内、築地、汐留など近隣地区と連携を取りながら、銀座を点ではなく面で捉えることの3つをキーワードにお話くださいました。

調査データによれば、中国人観光客が東京で一番訪れたい街は銀座です。たしかに、銀座通りを歩けば中国人とすれ違わない日はありません。しかしながら驚いたことに満足度評価は最下位です。一方文化好きなフランス人では銀座の満足度評価が上がります。

それぞれ求めるものはさまざまですが、海外からのお客様が何を求めて銀座に来ているのか、多方面から銀座を見直し、きめ細かいおもてなしでお客様をお迎えすることは、観光都市としての銀座のあるべき姿ではないでしょうか。だからといって世界各国の言語での街頭サインを並べれば、街のオリジナリティを損ない、景観的にも美しいとは言えません。銀座のオリジナリティ、守るべきものを考えたうえで、国際観光に向けて街づくりを進めたいところです。

東京のなかの<銀座> —観光都市としての位置づけ

東京の都市史を大変詳しく研究されている陣内さん(法政大学教授)は、中央区観光振興ビジョン策定委員会委員長を務められました。中央区も観光に力を入れ、「都市観光」をコンセプトに、歴史と未来が交差する新しい観光モデルの指針となる「観光振興ビジョン」を作

りました。都市観光において銀座はいま、どのような位置づけにあるのでしょうか。

浅草、新宿、渋谷、原宿と銀座を比較しながら銀座=モダン銀座の誕生と発展とみてみると、新宿、渋谷を中心とした東京の西から、浅草、深川などの東側へ、人気があつてきていることがわかります。銀座は東西の中央に位置することからも、観光都市として大きな可能性があります。最先端と伝統の新旧の融合、小さなスケールの集積、欧米文化との交わりなど、銀座にはたくさんのオリジナリティ、キーワードがありますが、それらをこれから戦略的に打ち出していくことが大事です。

パネルディスカッションでは渡辺新さん(壹番館洋服店)にご登壇いただきました。銀座でご商売をされ、街の活動をされている立場から銀座の国際観光への思いをお話いただき、大変中身の濃い議論が交わされました。

魅力的な文化・伝統があるにも関わらず、海外にはもちろん、日本国内にすらその素晴らしさが伝わっていないもどかしさを、日本各地で感じます。銀座でも魅力あるコンテンツが山のようにあっても、圧倒的に発信力が弱いことが、議論の中で明確になりました。

最後にコーディネーターの竹沢えり子は、銀座で働く者、銀座で商売をする者、そして来街者の皆さんが、銀座で働き、生き、買物をする、その喜びや楽しさをとれただけ発信できるのか、それが都市観光につながるのではないかと締めくくりました。

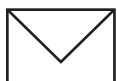
・DVD 貸出ししております。

・議事録 ただいま作成中です。少々お待ち下さい。

【問合せ先】銀座街づくり会議(担当:黒田)

電話: 03-3567-1535

メール: info@ginza-machidukuri.jp



このNEWS LETTERはメール配信もしております。メール配信をご希望の方は、下記までお知らせください。

» info@ginza-machidukuri.jp